

# 令和7年度 学校評価の4点セット(案)

学校名

別府市立大平山小学校

【学校の教育目標】				学びあい 思いあい きたえあう 大平山っ子の育成				
【育成を目指す資質・能力】				「課題解決能力」「言語能力」				

重点目標	担当	資質・能力				達成指標	分担	重点的取組	取組指標	取組状況の評価	達成状況の評価	改善点
		知識・技能	力思考・表現力・判断	力学・び人に間に向かう	性かう							
安心・安全な居場所づくり	生活指導主任（吉沖）				○	①「学校が楽しい」の児童の肯定的回答が90%以上 ②「友だちの良いところ」の児童の肯定的回答が85%以上	学校	良好な人間関係づくり	金曜日の「なかよしタイム」の実施とふりかえりシートの活用をする			
		○	○	○					月に1回以上「大平山タイム」や代表委員会等、異学年交流の設定をする			
				○		家庭	あいさつの習慣	毎日子どもとあいさつをする				
				○			地域	あいさつの励行	毎月20日「挨拶の日」に児童と挨拶をする			
基礎基本の定着	研究主任（伊藤）		○	○	①学期末テスト(国・算・理) 低・中学年80点以上 高学年75点以上を80%以上にする  ②別府市学力調査(国・算・理)の平均正答率を、全国平均正答率以上にする	学校	主体的に学ぶ授業の実践	週に3回以上、考えの根拠を話す・書く活動の設定をする				
		○					基礎学力の定着	担任・担当は毎日家庭学習をチェックして、授業に生かしたり補充学習を行う				
	教務主任（出口）	○			家庭	学習の環境づくり	毎日家庭学習に取り組んでいるか声かけや励ましをする					
		○				地域	学校の様子や学校の取組に関心をもつ。	毎週水曜日「おはなしの森」による読み聞かせをする				
体力の向上	体育主任（中津留）	○		○	「運動が楽しい」児童の肯定的回答85%以上	学校	体力アップの推進	授業始めや朝の会に、短時間でできる補強運動を導入する				
				○			家庭	健康な体づくり	毎日「早寝・早起き・朝ごはん」の実施をする			

## 【子どもと向き合う時間の確保に向けて】

さ「働」のき両甲斐」と「働きやす」	教頭（植田）	ストレスチェックで「同僚のサポート」「上司のサポート」が全体平均を上回る	学校	SSSの活用	教材づくり、採点、印刷等の仕事ができる環境づくりをする		
				校内研修の充実	教職員の得意な面を伸ばす組織づくりをする		
				協力体制の確立	学校運営協議会で職員の勤務状況を共通理解し熟議する		

※評価(S:100%超過 A:80%以上～100%以下 B:60%以上～80%未満 C:60%未満)